



☆☆☆ 学 び の 羅 針 盤 ☆☆☆

# Learning Compass

きたえ ふれあう 富沢っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ  
保護者・地域にもとに帰します！



◇教育目標「夢をもち 未来を拓く子ども」

◇重点目標「自分と友達と」～深く考えよりよく表現し、仲間と共に学び合う子どもの育成～

## 学校・家庭・地域が一体となって富沢っ子を育てる 「active15!～成長への積極的取組～」

校長 大野 昌広

学校は、本日7月22日の終業式をもって1学期が終了、夏季休業期間に入ります。コロナ禍のなか、感染対策をとりながらの学校運営でしたが、可能な限り音楽等の感染リスクが高いと言われる授業や田植え等の学校行事を工夫しながら行ってきました。保護者、地域の皆様には、多大なるご支援をいただきました。ありがとうございました。2学期以降は、1学期以上にWithコロナ・Afterコロナを意識し、「感染予防」と「学び」の両立を模索しながら子どもたちの笑顔が輝く学校を目指していきます。

さて、新しい学習指導要領が本格スタートし、3年目を迎えました。この新学習指導要領の最大の特徴は、「社会に開かれた教育課程」の実現。文部科学省は、その理念を次のように説明しています。

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な教育内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを明確にしながら、社会との連携・協働によりその実現を図っていく。

この新学習指導要領の理念を具現化するための実践・具体策として、4月に「学校・家庭・地域が一体となって富沢っ子を育てる」というリーフレットを作成し、全家庭・地域に配布いたしました。学校・家庭・地域の皆さんとの密な連携と協働が子どもたちに好影響を与えることになります。

このリーフレットは、「学校の取組」「子供の取組」「家庭の取組」「地域の取組」の4者の立場からそれぞれ15項目の取組が書かれています。今一度、目を通していただくと幸いです。下記は、「子供の取組」です。

- ① 学習課題をしっかり捉え、解決に向かって学習に取り組む。
- ② わからないことをそのままにしないで、質問するなどし、解決する。
- ③ 学習規律をしっかり守り、基本的な学習習慣を身に付ける。
- ④ 道徳の学習では自分事として考え、発表したり他人の意見を聞いたりして考えを深める。
- ⑤ 規則正しい生活習慣や交通安全、ネット、食、健康など自己管理に気を付ける生活をする。
- ⑥ 自分の考えを発表したり、相手の意見と比べたりしながら協働してよりよく解決する。
- ⑦ 短いスパンで目標をたて、計画的に家庭学習を続ける。
- ⑧ 学校行事や社会教育活動への取組を粘り強く続け、体や心を鍛える。
- ⑨ さわやかな挨拶、明るい返事を行う。
- ⑩ 困ったり悩んだりしたときに、相談したり粘りを発揮して解決に立ち向かう。
- ⑪ 学習の課題解決に努力し、「わかった」「できた」を実感する。
- ⑫ 運動会、学芸発表会など仲間と共に創り上げ達成感・所属感をもつ。
- ⑬ キャリア・パスポートを活用し、自己を見つめ、これからの生き方について考える。
- ⑭ 自分の興味・関心を高め、積極的に検定や作品応募に挑戦したり、地域行事に参加したりする。
- ⑮ いじめはいかなる理由があっても絶対に行わない。

明日から長い夏休みに入ります。

終業式では子どもたちに夏休みを有意義なものにするための、3つの「あ」の約束を話しました。

- ① あいさつの「あ」……………家族・親戚・出会う人へ、気持ちを込めた挨拶をしよう。
- ② アクションの「あ」……………夏休みならではの行動や体験をしよう。
- ③ あんぜんの「あ」……………安全に気をつけ、元気に楽しい夏休みを過ごそう。

夏休みは、様々な体験をさせる良い機会です。社会性や考える力、判断力などを磨く絶好のチャンスです。家族の一員としての仕事や手伝いを通して、ぜひ、お子様に働くことの大切さに気付かせてください。また、生活習慣に気を付けることも、充実した夏休みにするための重要な鍵です。

この1学期、子どもたちの学習や生活・安全面をご支援してくださった保護者の皆様、地域の皆様には、あらためて心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。長い休み中、子どもたちは家庭や地域のもとでさらに育れます。温かな御指導をよろしくお願い致します。

## 夏の野山を実施しました

「《特認校》富沢小学校」の恵まれた環境と少人数指導の特色を生かしながら行う活動の一つとして「季節の野山」があります。

「春の野山」に続いて「夏の野山」を実施しました。



低学年のめあては「富沢の川の生き物を見つけ、気づいたことを簡単な絵や文にまとめよう」講師はコドモリくらすの佐野さんです。水の感触も楽しみました。



中学年のめあては「春との違いを意識しながら、わかったことや気づいたこと、思ったことをわかりやすく整理しよう」講師は元教員の塩田さんです。富沢の子どもたちでも初めて見るような虫も見つけました。



高学年のめあては「環境保全について考えたことをわかりやすく整理しよう」講師は旭川市公園緑地協会の野々山さん他の皆さんです。生き物もたくさん見つけることができました。

夏の日を自然と親しんだ子どもたち。

「夏休みには家族と来たいな」「ほかの場所でも調べたいな」など、普段の生活の中でも生かすことのできる貴重な体験ができました。



## 水泳学習をおこないました

台場小学校のプールをお借りして、7日と14日の2回、水泳学習を行いました。

「大変マナーが良いですね」「泳ぐのも上手ですね」と、台場小学校の先生やプールの管理の方にほめられました。

久しぶりのプール学習でしたが、それぞれ目標を立てて真剣に学習していました。



## 生活習慣と時間の使い方

明日から夏休みが始まります。

子どもの自主性や計画性を大切にしながら、楽しく充実した夏休みになるよう、ご家庭でもご協力をお願いします。

子どもの成長に合わせたルール作りを

人は朝の光とともに目覚め、夜に体と脳を休めるというリズムをもっています。各家庭で時間の使い方などについて話し合い、子どもの成長に合わせたルール作りをすることが大切です。

安全な過ごし方

例年夏休み中に自転車の交通事故や水難事故が発生しています。安全な過ごし方について、子どもたちと話し合う機会をもってください。

ネット利用にはおとなの見守りが必要です

1日10分からの読書習慣を

## 学校閉庁日

児童生徒の豊かな学びや成長のためには、教職員が心身ともに健康でいきいきとした姿で子どもたちと向き合うことができる環境づくりが大切と考え、旭川市立小中学校では長期休業期間に学校閉庁日を設定しております。今年度は8月10日（水）・12日（金）・15日（月）を学校閉庁日とし、10日から15日までは、学校に教職員は不在となりますので、緊急で学校に連絡する必要がある場合は、次の緊急連絡先（教育委員会学務課）まで御連絡をお願いいたします。

旭川市教育委員会 学校教育部

学務課教職員担当

25-9116

## 8月の予定

10日（水）学校閉庁日

11日（木）山の日

12日（金）学校閉庁日

15日（月）学校閉庁日

22日（月）2学期始業式

24日（水）身体測定（1～3年）

25日（木）身体測定（4～6年）

26日（金）自由研究発表会

（2・4・6年）

30日（火）富沢っ子まつり

